

別紙2 提出書類一覧のデータ出力例(1)

「2-1-4 縦覧の終了」の例

【データ更新内容】  
EDINET APIでは、縦覧期間が終了した場合、提出書類一覧において、当該書類に関する情報は、連番及び書類管理番号以外がnull(区分及びフラグは“0”)に更新されます。

- 【例】
- ① 「2019-04-01 10:00」に提出者が書類を提出する。
  - ② 「2020-04-01」の24時過ぎに日次更新処理にて、縦覧の終了が反映される。

\* 表のNoは、API仕様書「2-1-2-2 書類一覧API(提出書類一覧及びメタデータ)」の出力データ内容のNoと対応しています。

No. ＊	項目名	項目ID	①書類提出	②縦覧の終了
			「2019-04-01 10:00」の提出後に追加	「2020-04-01」の24時過ぎに日次更新処理で更新
ファイル日付			2019-04-01	2019-04-01
12	連番	seqNumber	1	1
13	書類管理番号	docID	“S0000001”	“S0000001”
14	提出者EDINETコード	edinetCode	“E00001”	null
15	提出者証券コード	secCode	“12340”	null
16	提出者法人番号	JCN	“6000012010023”	null
17	提出者名	filerName	“EDINET株式会社”	null
18	ファンドコード	fundCode	null	null
19	府令コード	ordinanceCode	“010”	null
20	様式コード	formCode	“053000”	null
21	書類種別コード	docTypeCode	“180”	null
22	期間（自）	periodStart	null	null
23	期間（至）	periodEnd	null	null
24	提出日時	submitDateTime	“2019-04-01 10:00”	null
25	提出書類概要	docDescription	臨時報告書	null
26	発行会社EDINETコード	issuerEdinetCode	null	null
27	対象EDINETコード	subjectEdinetCode	null	null
28	子会社EDINETコード	subsidiaryEdinetCode	null	null
29	臨報提出事由	currentReportReason	“第19条第2項第12号,第19条第2項第19号”	null
30	親書類管理番号	parentDocID	null	null
31	操作日時	opeDateTime	null	null
32	取下区分	withdrawalStatus	“0”	“0”
33	書類情報修正区分	docInfoEditStatus	“0”	“0”
34	開示不開示区分	disclosureStatus	“0”	“0”
35	XBRL有無フラグ	xbrlFlag	“1”	“0”
36	PDF有無フラグ	pdfFlag	“1”	“0”
37	代替書面・添付文書有無フラグ	attachDocFlag	“0”	“0”
38	英文ファイル有無フラグ	englishDocFlag	“0”	“0”

**表ヘッダの凡例**  
・1段目：発生事象  
・2段目：反映タイミング

**表内容の凡例**  
・網掛け部分は、過去の書類一覧に対して更新が発生する箇所を示します。  
下線は、追加される提出書類情報又は操作のうち特徴的な値を示します。

別紙2 提出書類一覧のデータ出力例(2)

「2-1-5 書類の取下げ」(親書類が取下げられたケース)の例

【データ更新内容】

EDINET APIでは、書類が取下げられたことを把握できるようにするため、書類一覧API(提出書類一覧及びメタデータ)には取下書のデータが出力されます。  
取下書は非開示書類のため、必要となる情報のみが出力されます。また、取下げられた書類は、取下書提出日の日本時間24時過ぎに日次更新処理により、連番、書類管理番号、親書類管理番号及び取下区分以外がnull(区分及びフラグは“0”)に更新されます。

【例】

- ① 「2019-04-01 10:00」に提出者が、発行登録書を提出する。
- ② 「2019-04-15 15:00」に提出者が、①を親書類とする子書類(訂正発行登録書)を提出する。
- ③ 「2019-05-01 09:30」に提出者が、①に対して発行登録取下届出書を提出する。
- ④ 「2019-05-01」の24時過ぎに日次更新処理にて、①、②で提出した書類が取下済に更新される。

\* 表のNoは、API仕様書「2-1-2-2 書類一覧API(提出書類一覧及びメタデータ)」の出力データ内容のNoと対応しています。

No. *	項目名		項目ID	①書類提出	②関連書類提出	③取下書提出	④書類の取下げ	
				「2019-04-01 10:00」の提出後に追加	「2019-04-15 15:00」の提出後に追加	「2019-05-01 09:30」の提出後に追加	「2019-05-01」の24時過ぎに日次更新処理で更新	
ファイル日付				2019-04-01	2019-04-15	2019-05-01	2019-04-01	2019-04-15
12	連番		seqNumber	1	2	99	1	2
13	書類管理番号		docID	“S1000001”	“S1000002”	“S1000003”	“S1000001”	“S1000002”
14	提出者EDINETコード		edinetCode	“E00001”	“E00001”	null	null	null
15	提出者証券コード		secCode	“12340”	“12340”	null	null	null
16	提出者法人番号		JCN	“6000012010023”	“6000012010023”	null	null	null
17	提出者名		filerName	“EDINET株式会社”	“EDINET株式会社”	null	null	null
18	ファンドコード		fundCode	null	null	null	null	null
19	府令コード		ordinanceCode	“010”	“010”	null	null	null
20	株式コード		formCode	“110000”	“113001”	null	null	null
21	書類種別コード		docTypeCode	“080”	“090”	null	null	null
22	期間(自)		periodStart	null	null	null	null	null
23	期間(至)		periodEnd	null	null	null	null	null
24	提出日時		submitDateTime	“2019-04-01 10:00”	“2019-04-15 15:00”	“2019-05-01 09:30”	null	null
25	提出書類概要		docDescription	“発行登録書(株券、社債券等)”	“訂正発行登録書”	null	null	null
26	発行会社EDINETコード		issuerEdinetCode	null	null	null	null	null
27	対象EDINETコード		subjectEdinetCode	null	null	null	null	null
28	子会社EDINETコード		subsidiaryEdinetCode	null	null	null	null	null
29	臨報提出事由		currentReportReason	null	null	null	null	null
30	親書類管理番号		parentDocID	null	“S1000001”	“S1000001”	null	“S0000001”
31	操作日時		opeDateTime	null	null	null	null	null
32	取下区分		withdrawalStatus	“0”	“0”	<del>“1”</del>	“2”	“2”
33	書類情報修正区分		docInfoEditStatus	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”
34	開示不開示区分		disclosureStatus	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”
35	XBRL有無フラグ		xbrlFlag	“1”	“1”	“0”	“0”	“0”
36	PDF有無フラグ		pdfFlag	“1”	“1”	“0”	“0”	“0”
37	代替書面・添付文書有無フラグ		attachDocFlag	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”
38	英文ファイル有無フラグ		englishDocFlag	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”

**表ヘッダの凡例**

- ・1 段目： 発生事象
- ・2 段目： 反映タイミング

**表内容の凡例**

- ・網掛け部分は、過去の書類一覧に対して更新が発生する箇所を示します。
- ・下線は、追加される提出書類情報又は操作のうち特徴的な値を示します。

別紙2 提出書類一覧のデータ出力例(3)

「2-1-5 書類の取下げ」(子書類が取下げられたケース)の例

【データ更新内容】

EDINET APIでは、書類が取下げられたことを把握できるようにするため、書類一覧API(提出書類一覧及びメタデータ)には取下車のデータが出力されます。  
取下車は非開示書類のため、必要となる情報のみが出力されます。また、取下げられた書類は、取下車提出日の日本時間24時過ぎに日次更新処理により、連番、書類管理番号、親書類管理番号及び取下区分以外がnull(区分及びフラグは“0”)に更新されます。

【例】

- ① 「2019-04-01 10:00」に提出者が、発行登録書を提出する。
- ② 「2019-04-15 15:00」に提出者が、①を親書類とする子書類(訂正発行登録書)を提出する。
- ③ 「2019-04-22 13:00」に提出者が、①を親書類とする子書類(発行登録追補書類)を提出する。
- ④ 「2019-05-01 09:30」に提出者が、③に対して発行登録取下届出書を提出する。
- ⑤ 「2019-05-01」の24時過ぎに日次更新処理にて、③で提出した書類が取下済に更新される。

\* 表のNoは、API仕様書「2-1-2-2 書類一覧API(提出書類一覧及びメタデータ)」の出力データ内容のNoと対応しています。

No. *	項目名		項目ID		①書類提出	②関連書類提出	③関連書類提出	④取下書提出	⑤書類の取下げ
					「2019-04-01 10:00」の提出後に追加	「2019-04-15 15:00」の提出後に追加	「2019-04-22 13:00」の提出後に追加	「2019-05-01 09:30」の提出後に追加	「2019-05-01」の24時過ぎに日次更新処理で更新
ファイル日付					2019-04-01	2019-04-15	2019-04-22	2019-05-01	2019-04-22
12	連番	seqNumber	1	2	3	99	3		
13	書類管理番号	docID	“S2000001”	“S2000002”	“S2000003”	“S2000004”	“S2000003”		
14	提出者EDINETコード	edinetCode	“E00001”	“E00001”	“E00001”	null	null		
15	提出者証券コード	secCode	“12340”	“12340”	“12340”	null	null		
16	提出者法人番号	JCN	“6000012010023”	“6000012010023”	“6000012010023”	null	null		
17	提出者名	filerName	“EDINET株式会社”	“EDINET株式会社”	“EDINET株式会社”	null	null		
18	ファンドコード	fundCode	null	null	null	null	null		
19	府令コード	ordinanceCode	“010”	“010”	“010”	null	null		
20	様式コード	formCode	“110000”	“113001”	“120003”	null	null		
21	書類種別コード	docTypeCode	“080”	“090”	“100”	null	null		
22	期間（自）	periodStart	null	null	null	null	null		
23	期間（至）	periodEnd	null	null	null	null	null		
24	提出日時	submitDateTime	“2019-04-01 10:00”	“2019-04-15 15:00”	“2019-04-22 13:00”	“2019-05-01 09:30”	null		
25	提出書類概要	docDescription	“発行登録書（株券、社債券等）”	“訂正発行登録書”	“発行登録追補書類（株券、社債券等）”	null	null		
26	発行会社EDINETコード	issuerEdinetCode	null	null	null	null	null		
27	対象EDINETコード	subjectEdinetCode	null	null	null	null	null		
28	子会社EDINETコード	subsidiaryEdinetCode	null	null	null	null	null		
29	臨報提出事由	currentReportReason	null	null	null	null	null		
30	親書類管理番号	parentDocID	null	“S2000001”	“S2000001”	“S2000003”	“S2000001”		
31	操作日時	opeDateTime	null	null	null	null	null		
32	取下区分	withdrawalStatus	“0”	“0”	“0”	<u>“1”</u>	“2”		
33	書類情報修正区分	docInfoEditStatus	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”		
34	開示不開示区分	disclosureStatus	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”		
35	XBRL有無フラグ	xbrlFlag	“1”	“1”	“1”	“0”	“0”		
36	PDF有無フラグ	pdfFlag	“1”	“1”	“1”	“0”	“0”		
37	代替書面・添付文書有無フラグ	attachDocFlag	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”		
38	英文ファイル有無フラグ	englishDocFlag	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”		

**表ヘッダの凡例**

- ・1段目： 発生事象
- ・2段目： 反映タイミング

**表内容の凡例**

- ・網掛け部分は、過去の書類一覧に対して更新が発生する箇所を示します。
- ・下線は、追加される提出書類情報又は操作のうち特徴的な値を示します。

別紙2 提出書類一覧のデータ出力例(4)

「2-1-6 財務局職員による書類情報修正」の例

【データ更新内容】  
EDINET APIでは、提供する情報のうち、書類に紐づく情報が修正されたことを把握できるようにするため、書類一覧API(提出書類一覧及びメタデータ)に書類情報修正の情報を出力します。□  
提出された書類自体は修正されないため、書類取得APIで取得できる書類は、書類情報修正の前後で同一です。

- 【例】
- ① 「2019-06-10 12:34」に提出者が書類を提出する。
  - ② 「2019-06-11 09:30」に職員が書類情報を修正する。
  - ③ 「2019-06-11」の24時過ぎに日次更新処理にて、①の書類状態が更新される。
  - ④ 「2024-06-10」の24時過ぎに日次更新処理にて、縦覧の終了が反映される。

\* 表のNoは、API仕様書「2-1-2-2 書類一覧API(提出書類一覧及びメタデータ)」の出力データ内容のNoと対応しています。

No. *	項目名		項目ID	①書類提出	②書類情報修正	③書類情報修正区分の更新	④縦覧の終了	
				「2019-06-10 12:34」の提出後に追加	「2019-06-11 09:30」の修正後に追加	「2019-06-11」の24時過ぎに日次更新処理で更新	「2024-06-10」の24時過ぎに日次更新処理で更新	
ファイル日付				2019-06-10	2019-06-11	2019-06-10	2019-06-10	2019-06-11
12	連番		seqNumber	1	99	1	5年を経過したため、「2019-06-10」の書類一覧自体が削除されます。	99
13	書類管理番号		docID	“S1000001”	“S1000001”	“S1000001”		“S0000001”
14	提出者EDINETコード		edinetCode	“E10001”	“E10001”	“E10001”		null
15	提出者証券コード		secCode	“10000”	“10000”	“10000”		null
16	提出者法人番号		JCN	“6000012010023”	“6000012010023”	“6000012010023”		null
17	提出者名		filerName	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”		null
18	ファンドコード		fundCode	“G00001”	“G00001”	“G00001”		null
19	府令コード		ordinanceCode	“030”	“030”	“030”		null
20	様式コード		formCode	“07A000”	<del>“07B000”</del>	“07A000”		null
21	書類種別コード		docTypeCode	“120”	“120”	“120”		null
22	期間(自)		periodStart	“2018-04-01”	<del>“2018-05-02”</del>	“2018-04-01”		null
23	期間(至)		periodEnd	“2019-03-31”	“2019-03-31”	“2019-03-31”		null
24	提出日時		submitDateTime	“2019-06-10 12:34”	“2019-06-10 12:34”	“2019-06-10 12:34”		null
25	提出書類概要		docDescription	“有価証券報告書(内国投資信託受益証券)―第1期(平成30年4月1日ー平成31年3月31日)”	<del>“有価証券報告書(内国投資証券)―第1期(平成30年5月2日ー平成31年3月31日)”</del>	“有価証券報告書(内国投資信託受益証券)―第1期(平成30年4月1日ー平成31年3月31日)”		null
26	発行会社EDINETコード		issuerEdinetCode	null	null	null		null
27	対象EDINETコード		subjectEdinetCode	null	null	null		null
28	子会社EDINETコード		subsidiaryEdinetCode	null	null	null		null
29	臨報提出事由		currentReportReason	null	null	null		null
30	親書類管理番号		parentDocID	null	null	null		null
31	操作日時		opeDateTime	null	<del>“2019-06-11 09:30”</del>	null		null
32	取下区分		withdrawalStatus	“0”	“0”	“0”		“0”
33	書類情報修正区分		docInfoEditStatus	“0”	<del>“1”</del>	“2”		“0”
34	開示不開示区分		disclosureStatus	“0”	“0”	“0”		“0”
35	XBRL有無フラグ		xbrlFlag	“1”	“1”	“1”		“0”
36	PDF有無フラグ		pdfFlag	“1”	“1”	“1”		“0”
37	代替書面・添付文書有無フラグ		attachDocFlag	“0”	“0”	“0”		“0”
38	英文ファイル有無フラグ		englishDocFlag	“0”	“0”	“0”		“0”

表ヘッダの凡例

- ・1段目： 発生事象
- ・2段目： 反映タイミング

表内容の凡例

- ・網掛け部分は、過去の書類一覧に対して更新が発生する箇所を示します。
- ・下線は、追加される提出書類情報又は操作のうち特徴的な値を示します。

別紙2 提出書類一覧のデータ出力例(5)

「2-1-7 財務局職員による書類の不開示」の例

【データ更新内容】  
EDINET APIでは、不開示の開始及び解除を把握できるようにするため、書類一覧API(提出書類一覧及びメタデータ)には不開示の開始及び解除を示す情報が出力されます。

- 【例】
- ① 「2019-04-01 12:34」に書類を提出する。
  - ② 「2019-05-01 19:30」に不開示の登録がされ、日中更新処理で追加される。
  - ③ 「2019-05-01」の24時過ぎに日次更新処理にて、①の書類状態が更新される。
  - ④ 「2019-06-01 17:30」に不開示解除の登録がされ、日中更新処理で追加される。
  - ⑤ 「2019-06-01」の24時過ぎに日次更新処理にて、①の書類状態が更新される。
  - ⑥ 「2024-04-01」の24時過ぎに日次更新処理にて、縦覧の終了が反映される。

\* 表のNoは、API仕様書「2-1-2-2 書類一覧API(提出書類一覧及びメタデータ)」の出力データ内容のNoと対応しています。

No. *	項目名		項目ID	①書類提出	②不開示(開始)	③不開示中	④不開示(解除)	⑤開示状態に戻る	⑥縦覧の終了			
				「2019-04-01 12:34」の提出後に追加	「2019-05-01 19:30」に不開示の登録、日中更新処理で追加	「2019-05-01」の24時過ぎに日次更新処理で更新	「2019-06-01 17:30」に不開示解除の登録、日中更新処理で追加	「2019-06-01」の24時過ぎに日次更新処理で更新	「2024-04-01」の24時過ぎに日次更新処理で更新			
ファイル日付				2019-04-01	2019-05-01	2019-04-01	2019-06-01	2019-04-01	2019-04-01	2019-04-01	2019-05-01	2019-06-01
12	連番	seqNumber	1	99	1	199	1	1	199	1	99	199
13	書類管理番号	docID	“S0000001”	“S0000001”	“S0000001”	“S0000001”	“S0000001”	“S0000001”	“S0000001”	“S0000001”	“S0000001”	“S0000001”
14	提出者EDINETコード	edinetCode	“E10001”	“E10001”	“E10001”	“E10001”	“E10001”	“E10001”	“E10001”	“E10001”	“E10001”	“E10001”
15	提出者証券コード	secCode	“10000”	“10000”	“10000”	“10000”	“10000”	“10000”	“10000”	“10000”	“10000”	“10000”
16	提出者法人番号	JCN	“6000012010023”	“6000012010023”	“6000012010023”	“6000012010023”	“6000012010023”	“6000012010023”	“6000012010023”	“6000012010023”	“6000012010023”	“6000012010023”
17	提出者名	filerName	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”	“エディネット株式会社”
18	ファンドコード	fundCode	“G00001”	“G00001”	“G00001”	“G00001”	“G00001”	“G00001”	“G00001”	“G00001”	“G00001”	“G00001”
19	府令コード	ordinanceCode	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”
20	様式コード	formCode	“04A000”	“04A000”	“04A000”	“04A000”	“04A000”	“04A000”	“04A000”	“04A000”	“04A000”	“04A000”
21	書類種別コード	docTypeCode	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”	“030”
22	期間(自)	periodStart	“2019-04-01”	“2019-04-01”	“2019-04-01”	“2019-04-01”	“2019-04-01”	“2019-04-01”	“2019-04-01”	“2019-04-01”	“2019-04-01”	“2019-04-01”
23	期間(至)	periodEnd	“2020-03-31”	“2020-03-31”	“2020-03-31”	“2020-03-31”	“2020-03-31”	“2020-03-31”	“2020-03-31”	“2020-03-31”	“2020-03-31”	“2020-03-31”
24	提出日時	submitDateTime	“2019-04-01 12:34”	“2019-04-01 12:34”	“2019-04-01 12:34”	“2019-04-01 12:34”	“2019-04-01 12:34”	“2019-04-01 12:34”	“2019-04-01 12:34”	“2019-04-01 12:34”	“2019-04-01 12:34”	“2019-04-01 12:34”
25	提出書類概要	docDescription	“有価証券届出書(内国投資信託受益証券)”	“有価証券届出書(内国投資信託受益証券)”	“有価証券届出書(内国投資信託受益証券)”	“有価証券届出書(内国投資信託受益証券)”	“有価証券届出書(内国投資信託受益証券)”	“有価証券届出書(内国投資信託受益証券)”	“有価証券届出書(内国投資信託受益証券)”	“有価証券届出書(内国投資信託受益証券)”	“有価証券届出書(内国投資信託受益証券)”	“有価証券届出書(内国投資信託受益証券)”
26	発行会社EDINETコード	issuerEdinetCode	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”
27	対象EDINETコード	subjectEdinetCode	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”
28	子会社EDINETコード	subsidiaryEdinetCode	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”
29	臨報提出事由	currentReportReason	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”
30	親書類管理番号	parentDocID	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”
31	操作日時	opeDateTime	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”	“ ”
32	取下区分	withdrawalStatus	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”
33	書類情報修正区分	docInfoEditStatus	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”
34	開示不開示区分	disclosureStatus	“0”	“1”	“2”	“3”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”
35	XBRL有無フラグ	xbrlFlag	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”
36	PDF有無フラグ	pdfFlag	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”	“1”
37	代替書面・添付文書有無フラグ	attachDocFlag	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”
38	英文ファイル有無フラグ	englishDocFlag	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”	“0”

表ヘッダの凡例

- ・1段目： 発生事象
- ・2段目： 反映タイミング

表内容の凡例

- ・網掛け部分は、過去の書類一覧に対して更新が発生する箇所を示します。
- ・下線は、追加される提出書類情報又は操作のうち特徴的な値を示します。

別紙2 提出書類一覧のデータ出力例(6)

磁気ディスク提出、紙面提出の例

【データ更新内容】

磁気ディスク提出又は紙面提出で提出日が書類提出操作より過去になる場合があります。  
提出日時は、紙面又は磁気ディスクにて財務(支)局等に書類を提出した日付となります。紙面提出の場合には、時刻は9時が設定されます。

【例】

- ① 「2019-04-02 10:25」に「2019-04-01」提出日の書類を登録し、日中更新処理で追加される。
- ② 「2020-04-01」の24時過ぎに日次更新処理にて、縦覧の終了が反映される。

\* 表のNoは、API仕様書「2-1-2-2 書類一覧API(提出書類一覧及びメタデータ)」の出力データ内容のNoと対応しています。

No. *	項目名	項目ID	①書類提出	②開示終了
ファイル日付			2019-04-02	2019-04-02
12	連番	seqNumber	1	1
13	書類管理番号	docID	”S0000001”	”S0000001”
14	提出者EDINETコード	edinetCode	”E00001”	null
15	提出者証券コード	secCode	”12340”	null
16	提出者法人番号	JCN	”6000012010023”	null
17	提出者名	filerName	”EDINET株式会社”	null
18	ファンドコード	fundCode	null	null
19	府令コード	ordinanceCode	”010”	null
20	様式コード	formCode	”053000”	null
21	書類種別コード	docTypeCode	”180”	null
22	期間(自)	periodStart	null	null
23	期間(至)	periodEnd	null	null
24	提出日時	submitDateTime	” <u>2019-04-01 09:00</u> ”	null
25	提出書類概要	docDescription	臨時報告書	null
26	発行会社EDINETコード	issuerEdinetCode	null	null
27	対象EDINETコード	subjectEdinetCode	null	null
28	子会社EDINETコード	subsidiaryEdinetCode	null	null
29	臨報提出事由	currentReportReason	”第19条第2項第12号,第19条第2項第19号”	null
30	親書類管理番号	parentDocID	null	null
31	操作日時	opeDateTime	” <u>2019-04-02 10:25</u> ”	null
32	取下区分	withdrawalStatus	”0”	”0”
33	書類情報修正区分	docInfoEditStatus	”0”	”0”
34	開示不開示区分	disclosureStatus	”0”	”0”
35	XBRL有無フラグ	xbrlFlag	”1”	”0”
36	PDF有無フラグ	pdfFlag	”1”	”0”
37	代替書面・添付文書有無フラグ	attachDocFlag	”0”	”0”
38	英文ファイル有無フラグ	englishDocFlag	”0”	”0”

表ヘッダの凡例

・1段目：発生事象  
・2段目：反映タイミング

表内容の凡例

・網掛け部分は、過去の書類一覧に対して更新が発生する箇所を示します。  
・下線は、追加される提出書類情報又は操作のうち特徴的な値を示します。